

日本原子力学会標準委員会 リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会

第 25 回会合議事要旨

日時：2018 年 5 月 8 日（火）13:30～17:30

場所：原子力安全推進協会 C 会議室

出席者：

委員：阿部（主査）、成宮（副主査）、中村（幹事）、小野田、佐々木、佐藤、豊嶋、中村、西村、橋本、濱崎、原口、美原、村松、山本、渡邊 16 名出席

常時参加者：宇井、小城、諏訪、前原、西村、野村、松中 7 名出席

議事：

議事に先立ち、定足数及び資料の確認を行うとともに、本日の議題を確認した。

議題 1 前回議事録の確認

幹事より、資料 P10SC25-1 に基づき、前回議事録要旨（案）について説明があった。特に修正は無く、了承された。

議題 2 人事について

幹事より、資料 P10SC25-2 に基づき、橋本常時参加者及び前田常時参加者の解除の報告がなされた。また、松永常時参加者及び松中常時参加者の登録について承認された。

議題 3 ASME/ANS 標準の文案の議論

委員より、資料 P10C25-3-1～P10C25-3-3 を用いて、ASME/ANS, RA-Sb-2013 PART5（地震 PRA 標準）と AESJ 地震レベル 2PRA 標準との比較の説明がなされた。また、資料 P10C25-3-4 を用いて、比較結果から国内レベル 2PRA 標準に要求事項として追加すべきものの項目の説明がなされた。

議題 4 リスク専門部会・他分科会への報告とコメント対応について

幹事より、資料 25-4-1 を用いて、第 24 回レベル 2PRA 分科会以降、第 45 回リスク専門部会(2/16)、第 11 回地震 PRA 作業会(2/26)、第 10 回外的事象 PRA 分科会(3/8)、第 12 回地震 PRA 作業会(4/23)において、レベル 2PRA 実施標準の改定原案の中間報告を行い、当該改定原案について意見を募集したことが報告された。

幹事及び委員より、資料 25-4-2～25-4-7 を用いて、レベル 2PRA 実施標準の改定原案をリスク専門部会及び他分科会にて中間報告（議題 4）を実施した際に得られたコメントへの対応表を説明した。

委員より、資料 25-4-8 を用いて、余震の考え方の説明がなされた。

議題 5 今後の予定

中村幹事より、資料 P10SC25-5 を用いて、第 46 回リスク専門部会（5 月 18 日）にてレベル 2PRA 標準の改定に関する第 2 回中間報告を行う予定であることが説明された。その際、第 1 回中間報告で得られたコメントに対する対応案を説明するとともに、第 1 回中間報告から進捗のあった箇所、または相談事項を説明する方針であることを述べた。

中村幹事より、資料 P10SC25-6 を用いて、今後のスケジュールの説明がなされた。

主査より、8 月以降について、津波レベル 2PRA の検討を開始したいと考えていることが述べられた。

以上